



エネオク | 首都圏再エネ電力共同オークション

地域みんなで電気料金を削減しつつ

再エネ化しませんか？

募集期間 2025年2.3 ▶ 2025年3.31

参加費は無料

見積価格を見て途中離脱が可能

異なる料金体系での比較もサポート

参加条件

※詳細条件はWEBサイトをご覧ください

- 首都圏内の事業所が対象です。(電力区分:特別高圧・高圧・低圧対象)
- 募集期間外での対応は事務局までご相談ください。
- 再エネ電力メニューへの切替検討を必須としています。(再エネ比率の選択可能)

首都圏 再エネ電力共同オークションの実績

過去開催実績 (特別高圧・高圧契約対象)

※1
料金平均削減率
17.8%

※2
共同購入による
プラス削減効果
8.0%

※3
再エネ率
90%

※1: 東京電力が2022年9月に発表した2023年4月から供給開始の新標準メニュー(+環境価値)との料金比較

※2: 個別需要家で契約する場合の見積より、共同購入することでさらに8.0%削減を獲得

※3: 再エネ比率30%、50%、100%から選択いただいた結果から算定した平均割合(高圧/低圧、混在)

削減事例①

- 低圧1契約 本社ビル
- 提案プラン: 固定単価型 (燃料調整費は独自の設計)
- 東京電力標準メニューからの削減額: 約8万円/年

削減率 **12.5%** 再エネ率 **100%**

削減事例②

- 高圧2契約 合計約200kW
- 提案プラン: 固定単価型 (燃料調整費は旧一電と同等)
- 東京電力標準メニューからの削減額: 約180万円/年

削減率 **15.3%** 再エネ率 **100%**

連携自治体



再エネ電力に切り替えた民間企業様は、連携自治体よりインセンティブが提供される可能性があります。

再エネ電力メニューとは

再生可能エネルギー由来の電力は通常の電力に、環境価値(非化石証書等)を組み合わせるメニューです。さらにトラッキングを付けることでCDP、SBTはもちろんRE100といった、再生可能エネルギー由来の電力調達であることを対外的に報告する枠組みにも適用が可能となります。



再エネ電力メニューへ切り替えるメリット

CO₂排出量削減



再エネ電力の利用でCO₂排出量を削減。

経営の拡大・成長につながる



環境への配慮は、新たな顧客や取引先の獲得に効果的。

改正省エネ法への対応



再エネ導入の義務化への対応が可能。

※再生可能エネルギー比率は、30%、50%、100%から選択できます。

参加登録から切替までの流れ

無料参加登録

2025年3月31日まで

1段階目入札

2025年5月上旬

本申込

2025年5月下旬

2段階目共同オークション

2025年6月予定

ご契約・切替

2025年10月以降

注意事項

- 条件により、入札者を獲得できない場合があります。
- 低圧の場合はスケジュールが異なり、高圧と比べて1か月後ろ倒しとなるスケジュールを想定しています。
- 電力需給契約は、参加者と小売電気事業者の2者間で締結となります。



電力

小売電気事業者が電力を供給



環境価値

(株)エナーバンクが非化石証書を代理購入し発行



需要家

首都圏再エネ共同購入PJでは、非化石証書の共同購入事業を実施しています。非化石証書を調達することで、現在の電力契約を変えずに、電力の実質再エネ化を図ることができます。詳細・お申込みは下記に掲載したWEBサイトをご覧ください。

お問い合わせ先

首都圏再エネ
共同購入プロジェクト事務局

株式会社エナーバンク
TEL:03-6868-8614(受付時間/平日10:00-17:00)
Mail:info-shutoken@enerbank.jp

小売電気事業者パートナー随時募集中

株式会社エナーバンク
Mail:retailer@enerbank.jp

参加費無料・随時受付中

参加対象 首都圏内の事業者 申込方法 首都圏再エネ共同購入PJの専用WEBサイトのフォームからお申し込みください

参加に必要な資料 電気明細書(請求書) 30分値デマンドデータ(高圧/特別高圧の方のみ)

※スケジュールにそぐわない場合は、個別支援が可能です。事務局宛にお申しつけください。

